

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会  
第6回 HWC標準作業会 議事録

1. 日 時 : 平成22年4月27日(火) 14:00~17:00
2. 場 所 : 日本原子力発電(株) 本店 2階 第3会議室
3. 出席者 : (敬称略)  
(委員) 内田主査、高木副主査、和田、太田(堂前代理)、小野、小藪、  
瀧口、上山(太田代理)、久宗  
(オブザーバー) 勝村
4. 配布資料 :
  - 6-0 第6回 HWC標準作業会 議事次第
  - 6-1 HWC標準作業会メンバー構成
  - 6-2 第5回 HWC標準作業会 議事録(案)
  - 6-3 BWR水素注入標準ドラフト(序文)
  - 6-4 BWR水素注入標準ドラフト(5章、附属書A)
  - 6-5 BWR水素注入標準ドラフト(6~8章)
  - 6-6 BWR水素注入標準ドラフト(9章)
5. 議事概要 :
  - (1) 出席者の確認  
出席者の確認を行い、委員9名中9名(2名代理)出席しており、必要な定足数を満足していることを確認した。
  - (2) メンバーの変更  
電中研から堂前氏退任と代理として太田氏選任の依頼があり、次回の水化学管理分科会において提案することとした。  
また、原技協から常時参加者の山田氏退任と北島氏選任の依頼があり作業会として承認することとした。
  - (3) 前回議事録確認  
久宗幹事より、資料6-2「第5回 HWC標準作業会 議事録(案)」の説明があり原案どおり承認された。
  - (4) BWR水素注入ドラフトの検討  
前回の作業会での議論に基づき改訂した「BWR水素注入標準ドラフト」について、序文(資料6-3)、5章と附属書A(資料6-4)、6~8章(資料6-5)、9章(資料6-6)について検討した。
    - ① 序文  
引用規格に関して、消防法の記載の要否を含めて確認すること。  
NWCおよびECPの定義を明確化すること。  
主蒸気線量率および炉水窒素化合物の記載要否については今後検討する。
    - ② 5章と附属書A  
学会標準はカラー印刷でない可能性を考慮してドラフトを作成する。
    - ③ 6~8章  
水素注入量の設定に関して、水素注入計画段階での設定方法と実運用時の設定方法が混在しているため、解析、ECP計測、解析とECP

計測の併用、ECP代替パラメータによる設定方法を整理することとし、次回に各自の検討案を持ち寄り議論することとした。

④ 9章

記録に関しては、標準ドラフトが完成した段階で再検討することとした。

(5) その他

次回（第7回HWC標準作業会）は、6月14日（月）14：00～17：00に原電本店2階の第4会議室で開催することとした。

以上